

赤枠内を記入

階	室名	床面積 (㎡)	平均天井高 (m)	気積 (m³)	換気種別	自然給気口	給気機による給気量	排気機による排気量	換気回数
1	玄関+SIC	4.97	2.550	12.68	第1,2種換気は入力済	2	第3種換気は入力済	65.00	
	ホール	2.08	2.400	5.00					
	LDK	29.82	2.500	74.55					
	和室	7.45	2.400	17.88					
	廊下	3.52	2.400	8.45					
	トイレ1	1.66	2.400	3.99					
	洗面脱衣室	3.31	2.400	7.95					
2	階段	2.90	5.550	16.10	第3種	1	65.00		
	廊下	4.55	2.400	10.92					
	主寝室	13.25	2.400	31.80					
	洋室1	9.94	2.400	23.86					
	洋室2	8.28	2.400	19.88					
	その他	1.15	2.400	9.96					
合計				247.01		6	130.00	0.52	

換気種別を入力

第3種

- ・床下、小屋裏、1-2階懐部分等に特段の考慮がある場合
- ・併用用途部分が一体の場合
- ・3階等がある場合
- などに記載

例

チェック☑

換気経路内に設けられた建具等にはアンダーカット等換気上有効な通気を確保します。

必要換気回数(回/時) 0.5
判定 OK

チェック■

【特記事項】

- クロルピリホスを添加した建築材料を使用しない。
- 内装仕上げ材に使用する建築材料はF☆☆☆☆または規制対象外品とする。
- 天井裏、床下、間仕切壁、収納等にはF☆☆☆☆以上の建築材料を使用するか、気密層または通気止めとする。

換気回数
0.5回/h・0.3回/h
を選択

設計者記入

本シートの著作権は岡山県建築住宅センター(株)に帰属しており、無断で複製、転載、転用、改変等の利用を固く禁じます。

用途地域より該当する数値を選択

赤枠内を記入

室名	室面積(m ²)	係数	建具記号	【採光補正係数】		採用値	幅W(m) × 高さH(m) × 補正係数 × 箇所 =	採光有効面積(A)	必要採光面積(B)	判定(A) ≧ (B)
				距離d	高さh					
LDK+和室	37.27	1/7	AW1	9.750	5.582	[1]	1.550 × 1.850 × 3.000 × 1 = 8.60	8.60	5.33	OK
主寝室	13.25	1/10	AW5	0.525	1.255	[1]	1.450 × 1.110 × 1.109 × 1 = 1.78	1.78	1.33	OK
					[1]	0.000 × 0.000 × 0.000 × 1 = 0.00	0.00			
					[1]	0.000 × 0.000 × 0.000 × 1 = 0.00	0.00			
洋室1	9.94	1/7		50		[1]	0.550 × 1.200 × 3.000 × 2 = 3.96	3.96	1.42	OK
					[1]	0.000 × 0.000 × 0.000 × 1 = 0.00	0.00			
洋室2	8.28	1/7		50		[1]	0.550 × 1.200 × 2.266 × 2 = 2.99	2.99	1.19	OK
					[1]	0.000 × 0.000 × 0.000 × 1 = 0.00	0.00			
		1/7				[3]	0.000 × 0.000 × 0.000 × 1 = 0.00	0.00	0.00	OK
						[0.7]	0.000 × 0.000 × 0.000 × 1 = 0.00	0.00		

明らかな空地、道路等に面する(採光補正係数結果が「3」となる)開口部を優先下さい。

※同じ窓等が複数(例:AW@-3カ所)ある場合の検討パターン例【dが異なる】
 ①全て最小値(d1)を用いる
 →[AW@](d1) × 3箇所
 ②最小値(d1)2カ所、(d2)1カ所
 →[AW@-1](d1) × 2箇所
 [AW@-2](d2) × 1箇所
 として別の行に記入
 ※必ずしも全数を検討に使用する必要はありません。

何もなければ入力値「1」のまま。天窓、縁側に該当の際「3・0.7」で補正

換気 (法第28条第2・4項)

該当する係数の分母値を選択(1/5. 7. 10. 20)

室名	室面積(m ²)	係数	建具記号	【開放率】		幅W(m) × 高さH(m) × 係数 × 箇所 =	換気有効面積(A)	必要換気面積(B)	判定(A) ≧ (B)
				開放率	採用値				
LDK	29.82	1/20	AW1	1/2	[1/2]	1.550 × 1.850 × 1/2 × 1 = 1.44	1.44	0.67	OK
			AW2	1/1	[1/1]	0.500 × 0.600 × 1/1 × 1 = 0.30	0.30		
和室	7.45	1/20	AW3	30/45	[30/45]	0.430 × 2.200 × 30/45 × 1 = 0.50	0.50	0.50	OK
				1/1	[1/1]	0.000 × 0.000 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00		
主寝室	13.25	1/20	AW5	1/2	[1/2]	1.450 × 1.110 × 1/2 × 1 = 0.80	0.80	0.67	OK
				1/1	[1/1]	0.000 × 0.000 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00		
洋室1	9.94	1/20	AW6	1/1	[1/1]	0.550 × 1.200 × 1/1 × 2 = 1.32	1.32	0.50	OK
				1/1	[1/1]	0.000 × 0.000 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00		
洋室2	8.28	1/20	AW6	1/1	[1/1]	0.550 × 1.200 × 1/1 × 2 = 1.32	1.32	0.42	OK
				1/1	[1/1]	0.000 × 0.000 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00		

同じ窓等を複数利用の際「数」を入力
 ※必ずしも全数を検討に使用する必要はありません。

換気・排煙上有効な開放部分となるよう分数の数値を入力または選択
 (例)
 ・引き違い窓…1/2
 ・三枚引き窓…2/3
 ・片開き窓、滑り出し窓など…
 回転角度(15°) < 45°
 →15/45
 回転角度(90°) ≧ 45°
 →1/1

機械換気設備

V=20Af/N	→①	1
V=20(Af-20A)/N	→②	1
[LDK] (N= 6)		
V: 0.00	≧	N= 1
[和室] (N= 3)		
V: 0.00	≧	
[主寝室] (N= 10)		
V: 0.00	≧	
[洋室2] (N= 0)		
V: 36.85	≧	

必要換気量V (自動出力) 換気扇の有効換気量(入力)

各居室のNの数値を入力

排煙 (令第116条の2第1項第二号)

平12告示第1436号第四号-イ適用(住宅、長屋)

室名	室面積(m ²)	係数	建具記号	【開放率】		幅W(m) × 高さH(m) × 係数 × 箇所 =	排煙有効面積(A)	必要排煙面積(B)	判定(A) ≧ (B)
				開放率	採用値				
LDK		1/50		1/1	[1/1]	0.00 × 0.00 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00	0.00	OK
和室		1/50		1/2	[1/2]	0.00 × 0.00 × 1/2 × 1 = 0.00	0.00	0.00	OK
主寝室		1/50		1/1	[1/1]	0.00 × 0.00 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00	0.00	OK
				15/45	[15/45]	0.00 × 0.00 × 15/45 × 1 = 0.00	0.00	0.00	OK
洋室1		1/50		1/1	[1/1]	0.00 × 0.00 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00	0.00	OK
				1/1	[1/1]	0.00 × 0.00 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00	0.00	OK
洋室2		1/50		1/1	[1/1]	0.00 × 0.00 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00	0.00	OK
				1/1	[1/1]	0.00 × 0.00 × 1/1 × 1 = 0.00	0.00	0.00	OK

階数 ≦ 2で住宅の延べ面積・長屋の住戸の面積 ≦ 200m² かつ換気上有効な開口部 ≧ 1/20 の居室を有するもの
 ▽
 チェックボックス■にチェック
 ■排煙1/50の検討を省略可です。

設計者記入

株式会社△△△一級建築士事務所
 一級建築士事務所 登録第####号
 一級建築士 登録第****号
 ○○ ○○

LVS検討シート

non-scale 岡KJC-S4

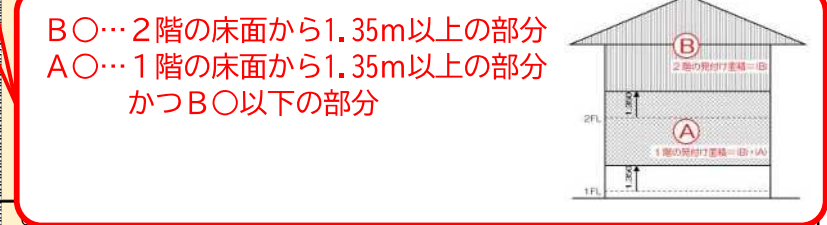
床面積表 (m ²) (三角形...0.5)					合計		
①	3.640	×	4.550	×	16.562000	68.74	
②	2.730	×	6.370	×	17.390100		
③	1.820	×	5.460	×	9.937200		
④	3.640	×	6.370	×	23.186800		
⑤	1.820	×	0.910	×	1.656200		
⑥		×		×	0.000000		
⑦		×		×	0.000000		
⑧		×		×	0.000000		
⑨		×		×	0.000000		
⑩		×		×	0.000000		
【2階利用小屋裏収納等】 2階床面積×1/8=					8.60		
⑪	2.730	×	1.820	×	4.968600	6.63	
⑫	1.820	×	0.910	×	1.656200		
⑬		×		×	0.000000		
加算面積	6.63	×	1.40	÷	2.10	0.000000	0.00
合計					68.74		

見付面積表 (m ²) (三角形...0.5)					合計			
2階	(B1)	1.265	×	1.199	×	1.516735	30.04	30.04
	(B2)	9.840	×	1.199	×	11.798160		
	(B3)	2.587	×	12.927	×	16.721075		
	(B4)		×		×	0.000000		
	(B5)		×		×	0.000000		
	(B6)		×		×	0.000000		
	(B7)		×		×	0.000000		
1階	(A1)	9.442	×	1.684	×	15.900328	41.69	71.73
	(A2)	12.711	×	0.733	×	9.317163		
	(A3)	10.812	×	0.813	×	8.790156		
	(A4)	10.269	×	0.589	×	6.048441		
	(A5)	7.250	×	0.225	×	1.631250		
	(A6)		×		×	0.000000		
	(A7)		×		×	0.000000		

存在壁量算定表 (m)							耐力壁量	記入箇所 (算定単位はm)	
階	方向	壁記号	壁倍率	長さ	箇所	=			
2階	Y方向 (X面)	W1	2.00	0.910	5		9.100	25.116	
		W1	2.00	1.365	2		5.460		
		W2	4.00	0.910	2		7.280		
									0.000
									0.000
2階	Y方向 (Y面)	Wa1	0.45	0.9100	8		3.2760	20.520	
		W1	2.00	0.910	4		7.280		
		W1	2.00	1.820	2		7.280		
		W5	2.50	0.910	1		2.275		
									0.000
1階	X方向 (Y面)	W1	2.00	0.910	8		18.200	43.680	
		W2	4.00	0.910	4		18.200		
		W2	4.00	1.365	1		5.460		
		W5	2.50	0.910	4		9.100		
									0.000
	1階	Y方向 (X面)	W1	2.00	0.910	1	1.820		1.820
			W1	2.00	1.365	1	2.730		2.730
			W2	4.00	0.910	6	21.840		21.840
			W5	2.50	0.910	2	4.550		4.550

小屋裏収納部分の平均天井高さhを入力(max1.40)

小屋裏収納があるプランにおいては当該小屋裏収納床面積算定の寸法を入力下さい。階の床面積の1/8を超える際は必要な加算面積が1/8以下の際は0m²が合計床面積に自動加算されます。



壁記号をプルダウンより選択 → 壁倍率が自動入力されます。

上部...耐力壁
下部...準耐力壁等
※必要壁量の1/2以下の範囲内で任意に算入できます。
→耐力壁のみで検討可能です。

係数の入力 (m/m ²)		
床面積に乗ずる値	1階	2階
※早見表、表計算ツールより算定した係数	0.290	0.150
見付面積に乗ずる値	0.500	
準耐力壁等	■ 考慮しない	
地震力(床面積)に対する条件		
<input checked="" type="checkbox"/> 一般区域		
<input type="checkbox"/> 特定行政庁が指定する軟弱地盤区域 (×1.5倍)		
<input type="checkbox"/> 特定行政庁が指定するその他の区域		
風圧力(見付面積)に対する条件		
<input type="checkbox"/> 特定行政庁が指定する強風区域 (50~75cm/m ²)		
<input checked="" type="checkbox"/> その他の区域 (50cm/m ²)		

※早見表または、表計算ツールより算定された「階の床面積に乗ずる数値」を入力

壁量計算で準耐力壁等を考慮(算入)しないかするかを選択

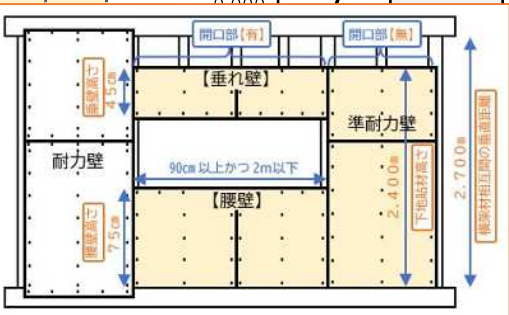
本シートは地震力算定...「一般区域」風圧力算定...「その他の区域」を想定しています。チェック

耐力壁の種類					
壁記号	面材耐力壁の構造		筋交い耐力壁の構造		倍率 (上限7.0)
	仕様	倍率	仕様	倍率	
W1			45×90シングル	2.00	2.00
W2			45×90ダブル	4.00	4.00
W5	構造用合板	2.50			2.50
W10					

壁記号を入力 ※図面の記号と整合

耐力壁の仕様 壁倍率を記入

※準耐力壁等を考慮(算入)しない場合記載不要です。



台形の入力について 三角形と矩形に分けて入力するか(上底+下底)合計した数値を入力して下さい。

早見表利用注意事項	
●階高3.2m以下	●高さ16m以下
●延べ面積300m ² 以下	●階高3.5m以下
●平面形状、断面形状が著しく特殊でない	

壁記号	仕様	種類及び間隔	基準倍率	係数	開口有無	開口高さ	取付高さ	下地貼材高さ	垂壁高さ (≧0.36)	腰壁高さ (≧0.36)	下地貼材実高さ	横架材間内法寸法	有効壁倍率
Wa1	石膏ボード JIS-A6901-2005 t=12.5	GNF40またはGNC40 @150	0.90	0.6	無	0.000	0.000	2.400	0.000	0.000	2.400	2.844	0.45
Wa1'	石膏ボード JIS-A6901-2005 t=12.5	GNF40またはGNC40 @150	0.90	0.6	有	0.750	1.950	2.400	0.450	0.750	1.200	2.700	0.24
Wa2	構造用合板 t=5.5	N50 @150	2.50	0.6	無	0.000	0.000	2.400	0.000	0.000	2.400	2.844	0.45
Wa2'	構造用合板 t=5.5	N50 @150	2.50	0.6	有	0.750	1.950	2.400	0.450	0.750	1.200	2.700	0.24

設計者記入

株式会社△△△△一級建築士事務所 一級建築士 登録第 **** 号
一級建築士事務所 登録第 ##### 号 ○○ ○○

本シートの著作権は岡山県建築住宅センター(株)に帰属しており、無断で複製、転載、転用、改変等の利用を固く禁じます。

記入箇所
(算定単位はm)

必要壁量算定表 (m)					壁量判定表 (m)						
階	方向	地震力に対する必要壁量			風圧力に対する必要壁量			必要壁量		判定 (A) ≤ (B)	検定比
		床面積	係数	必要壁量	見付面積	係数	必要壁量	(A)	(B)		
2階	X方向	68.74	0.150	10.311	30.04	0.500	15.020	(風圧力) 15.020	25.116	OK	1.672
	Y方向				28.84		14.420	(風圧力) 14.420	20.520	OK	1.423
1階	X方向	102.28	0.290	29.662	71.73	0.500	35.865	(風圧力) 35.865	43.680	OK	1.217
	Y方向				53.74		26.870	(地震力) 29.662	30.940	OK	1.043

準耐力壁等の必要壁量に対する割合の確認 (m)					
階	方向	必要壁量 (A)	準耐力壁等 (B)	B/A (C)	判定 (C) < 1/2
2階	X方向	15.0200	3.2760	0.22	OK
	Y方向	14.4200	3.6855	0.26	OK
1階	X方向	35.8650	0.0000	0.00	OK
	Y方向	29.6620	0.0000	0.00	OK

※四分割法計算においては側端部分の存在壁量に準耐力壁等の影響を考慮しません。

小屋裏収納等…側端部分床面積に加算の面積α'を考慮

階	方向	側端部分床面積表 (㎡)				側端部分必要壁量算定表(m)		側端部分存在壁量算定表 (m)				判定 (壁量充足率)				判定 (壁率比)		
		床面積	小屋裏収納等	合計	係数	必要壁量	壁記号	壁倍率 × 長さ × 箇所 =	存在壁量	合計	必要壁量	存在壁量	壁量充足率	判定(>1)	壁率比	判定(≧0.5)		
2階	X方向	上 (△)	+	7.280 × 2.730 ×	0.00	20.71	0.150	3.107	W1	2.00	0.910	2	3.640	7.280	3.107	7.280	2.343	OK
			+	1.820 × 0.455 ×					0.000000	0.000	0.000							
			+	×					0.000000	0.000	0.000							
			+	×					0.000000	0.000	0.000							
	Y方向	左 (<)	+	0.455 × 4.550 ×	0.00	10.36	0.150	1.554	W1	2.00	0.910	1	1.820	10.36	1.554	3.640	2.342	OK
			+	2.730 × 1.820 ×					0.000000	0.000	0.000							
			+	3.640 × 0.910 ×					0.000000	0.000	0.000							
			+	×					0.000000	0.000	0.000							
Y方向	右 (>)	+	7.280 × 1.365 ×	0.00	9.94	0.150	1.491	W1	2.00	0.910	1	1.820	9.94	1.491	5.460	3.661	OK	
		+	×					0.000000	0.000	0.000								
		+	×					0.000000	0.000	0.000								
		+	×					0.000000	0.000	0.000								

壁記号をプルダウンより選択 →壁倍率が自動入力されます。

③小屋裏収納等
各階・各方向で全体の壁量算定において当該小屋裏収納等の床面積が階の床面積の1/8を超え加算考慮がある際、側端部分床面積算定において検討側端部分に投影される小屋裏収納等部分を加算下さい。
α'(α'=A'×h/2.1)
A':検討側端部分に投影される小屋裏収納等

階	方向	側端部分床面積表 (㎡)				側端部分必要壁量算定表(m)		側端部分存在壁量算定表 (m)				判定 (壁量充足率)				判定 (壁率比)		
		床面積	小屋裏収納等	合計	係数	必要壁量	壁記号	壁倍率 × 長さ × 箇所 =	存在壁量	合計	必要壁量	存在壁量	壁量充足率	判定(>1)	壁率比	判定(≧0.5)		
1階	X方向	上 (△)	+	4.550 × 2.275 ×	0.00	21.12	0.290	6.125	W1	2.00	0.910	1	1.820	21.12	6.125	8.190	1.337	OK
			+	3.640 × 2.730 ×					0.000000	0.000	0.000							
			+	0.455 × 1.820 ×					0.000000	0.000	0.000							
			+	×					0.000000	0.000	0.000							
	Y方向	左 (<)	+	7.280 × 2.275 ×	0.00	20.29	0.290	5.885	W2	4.00	0.910	2	7.280	20.29	5.885	7.280	1.237	OK
			+	1.365 × 2.730 ×					0.000000	0.000	0.000							
			+	×					0.000000	0.000	0.000							
			+	×					0.000000	0.000	0.000							
Y方向	右 (>)	+	5.460 × 2.275 ×	0.00	18.84	0.290	5.464	W1	2.00	0.910	1	1.820	18.84	5.464	6.370	1.165	OK	
		+	4.550 × 0.910 ×					0.000000	0.000	0.000								
		+	1.820 × 0.910 ×					0.000000	0.000	0.000								
		+	0.455 × 1.365 ×					0.000000	0.000	0.000								

「階の床面積に乗ずる数値」を入力 ※下屋等で1階の側端部分に2階がかかっていない場合は、平屋の係数を入力する。

台形の入力について
三角形と短形に分けて入力するか
(上底+下底)合計した数値を入力して下さい。

設計者記入

